

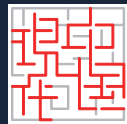
# 変わる 中国近代史像 — 経済史の挑戦 —

2024. 9/21 SAT.  
14:00 - 17:00

京都大学人文科学研究所 4階 大会議室

主催：京都大学人文科学研究所

共催：京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター



お問い合わせ

[z-academy@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:z-academy@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

報告 [司会] 石川 禎浩 京都大学人文科学研究所教授

## ① 登記の時代：1930年代の南京土地登記文書からみた

田口 宏二郎 大阪大学人文学研究科教授

## ② 未完の開発パートナーシップ：日中戦争の経済的背景を考える

木越 義則 名古屋大学経済学研究科教授

## ③ 不安な格差社会：近代日中経済の「分岐」はいかに生じたか

村上 衛 京都大学人文科学研究所教授

本シンポジウムは対面と Zoom ウェビナーを利用したオンライン視聴を併用して実施します。  
いずれも入場・視聴は無料です。

対面での参加を希望される方

事前申込み不要ですので、直接会場にお越し下さい。

オンラインでの視聴を希望される方

右の二次元コードまたは以下のリンクから事前登録をお願いいたします。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_YGWBDmZaQUee2j3eq62Wxw](https://zoom.us/webinar/register/WN_YGWBDmZaQUee2j3eq62Wxw)

追って、ご登録いただいたメールアドレスに視聴用 URL をお送りいたします。

シンポジウム当日はそちらの URL にアクセスをお願いいたします。



オンライン事前登録



## 変わる中国近代史像 — 経済史の挑戦 —

過去半世紀、中国経済は大きく成長し、中国は世界第二の経済大国となりました。中国の国際的な影響力はますます大きくなる一方、その経済は現在、さまざまな問題に直面しています。このような中国と向き合ってきた日本の中国経済史研究は、中国経済、あるいは中国をとりまく東アジア経済のユニークな特性を明らかにし、中国近代史像を書き換えてきました。本セミナーでは、人文研で4年間にわたって行われた共同研究班「近現代中国の制度とモデル」のメンバーが、中国経済史研究の最先端の研究をわかりやすく紹介するなかで、中国経済・東アジア経済の面白さをお示ししたいと思います。

### 報告者紹介



**田口 宏二郎** *Kojiro TAGUCHI*

大阪大学大学院人文学研究科教授

**専門** 中国近世近代史

**主な著作** 『14～17世紀の中国』（かもがわ出版、2018年）

『南京の英国人』（磯貝真澄・磯貝健一編『帝国ロシアとムスリムの法』昭和堂、2022年）



**木越 義則** *Yoshinori KIGOSHI*

名古屋大学大学院経済学研究科教授

**専門** アジア経済史

**主な著作** 『近代中国と広域市場圏：海関統計からのマクロ的アプローチ』（京都大学学術出版会、2012年）

『統計でみる中国近現代経済史』（共著、東京大学出版会、2016年）

『東アジア経済史』（共著、日本評論社、2020年）



**村上 衛** *Ei MURAKAMI*

京都大学人文科学研究所教授

**専門** 中国近代社会経済史

**主な著作** 『海の近代中国：福建人の活動とイギリス・清朝』（名古屋大学出版会、2013年）

『近現代中国における社会経済制度の再編』（編著、京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター、2016年）

『グローバル経済の歴史』（共編著、有斐閣、2020年）

『転換期中国における社会経済制度』（編著、京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター、2021年）

会場アクセス



### 京都大学人文科学研究所 4階大会議室

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京大農学部前の信号を南側に渡る（または百万遍交差点から東に向かい最初の信号を右折）。北門をくぐって最初の右側の建物です。

